

とある道場の  
乱取稽古  
TDD Dojo

TDD 道場

～ みんな TDD やってみよう! ～



わんくま同盟 名古屋勉強会 - TDD 道場

# TDD 道場 ～ 乱取り

- プロジェクトに接続された 1台の PC でコーディングする。
- ペアでコーディングする。
- **5 ～ 10分間隔でペアの片方を交代していく。**  
聴衆 ⇒ ナビ、ナビ ⇒ ドライバー、ドライバー ⇒ 抜ける
- **コーディングを担当**しているときは、自分が何をしているのかを**説明しながらキーボードをタイプ**する。こうすることで聴衆も、何が起きているのかを理解できる。
- **聴衆**は、テストが **GREEN** の場合にだけ、設計について意見を述べてもよい。テストが **RED** の状態では、設計については質問しかできない。(RED の時に助け舟を出していいのは、アドバイザーのみ)
- **聴衆**が今行われている作業について混乱してきたら、コーディングしている人は手を止め、今やっていることを説明する。



# ペアプログラミング

- ドライバー
  - キーボードを打つ
  - 目の前に集中
- ナビゲーター
  - 先を見る / 周囲に気を配る
- ペア プロの極意
  - **会話し続けること !!**

**ペアによる  
共同作業**

## ローカルルール

- 交代は5分を目安
  - テストケースを1つ書き、RED⇒GREEN まで
  - 時間が余ったら、リファクタリング
- 最初に口頭でテストケースを宣言する
  - 「〇〇という入力的时候、△△になるケースを書きます」と宣言してから、テストケースを書き始める。

## 今回のルール

- リファクタリングだけやりましょう
  - 必要になったら、テストケースを追加してもいいです。
  - また、会場からも、どんどんアドバイスを出してください。

## 名古屋#15 の お題

- **FizzBuzz** by VB & NUnit

- ひとつとおり出来ている。(テストケースと製品コード)
- 製品コード (次スライド)
- 現状: If の入れ子が分かりづらい。ムダなコードがあるっぽい。変数のスコープを小さくできるんじゃない? …etc.

※ ちなみに。このサンプルコード書くためには、TDD三原則を破って、先にテストケースだけを全部書くことが必要でした。



```
Public Shared Function Say (ByVal n As Integer) As String
    Dim s As String = n.ToString() ' この変数のスコープ、どこまで?
    If (n > 0) Then
        If (n Mod 3 = 0) Then
            If (n Mod 5 = 0) Then ' If の入れ子、なんとかならん?
                s = "FizzBuzz"
            Else
                s = "Fizz"
            End If
        ElseIf (n Mod 5 = 0) Then
            If (n Mod 3 = 0) Then ' なにげに対称。よく見かけるけど...?
                s = "FizzBuzz"
            Else
                s = "Buzz" ' ここに来る条件って、けっきょくナニ?
            End If
        End If
    Else
        Throw New ArgumentOutOfRangeException()
    End If
    Return s
End Function
```



# リファクタリング

- **GREEN**: ちゃんと動いていることを確認。
- **リファクター**: コードを綺麗に直す。
  - ※ **ちょっとずつ進む!**
  - ※ **分岐が増える? ⇒ テスト追加!**
- **GREEN**: リファクターで壊していないね!





# 附録: リファクタリング カタログ

<http://www.refactoring.com/catalog/index.html>

## ■メソッドの構成

- ・メソッドの抽出 / インライン化
- ・一時変数のインライン化 / 説明用変数の導入
- ・メソッドによる一時変数の置き換え
- ・一時変数の分離 (スコープ分離)
- ・引数への代入の除去 (一時変数の導入)

## ■オブジェクト間での特性の移動

- ・メソッド / フィールド / プロパティの移動
- ・クラスの抽出 / インライン化
- ・外部メソッド (拡張メソッド) の導入

## ■データの再編成

- ・フィールドのプロパティ化
- ・オブジェクトによる複数データ値の置き換え
- ・単方向関連の双方向への変更 (あるいは逆)
- ・Enum や定数によるマジックナンバーの置き換え

## ■条件記述の単純化

- 条件記述のメソッドへの分解
- 条件記述の統合
- 制御フラグの削除 (中途脱出を使うことも考慮)
- ガード節による入れ子条件記述の置き換え
- ポリモーフィズムによる条件記述の置き換え
- ヌルオブジェクトの導入

## ■メソッド呼び出しの単純化

- メソッド名の変更
- 引数の追加 / 削除
- 問い合わせと更新の分離
- 引数オブジェクトの導入
- メソッドの隠蔽
- Factory Method によるコンストラクタの置き換え

…まだまだ沢山あるよ!



## 道場 スタート

- ちょっと直したら、すぐテスト!
- この部分は通ってない? … コメントアウトしてテストしてみれば分かるよ!
- 本来は、ひと区切りついたらチェックイン  
※ 今回はリポジトリが無いので、出来ないけど。

## 附録: TDD 三原則

<http://yattom.jp/trac/public/wiki/TDDByUncleBobMartin>

- RED ⇒ GREEN

失敗するユニットテストを成功させるためにしか、プロダクトコードを書いてはならない。

- 失敗する(と思われる)テストケースだけ

失敗させるためにしか、ユニットテストを書いてはならない。コンパイルエラーは失敗に数える。

- テストをギリギリ通るだけ

ユニットテストを1つだけ成功させる以上に、プロダクトコードを書いてはならない。





**わんくま同盟 名古屋勉強会 - TDD 道場**